

授業概要

『平家物語』の講読、講義を行います。
『平家物語』を読み通すことを通して、そこに見出せる日本文化の諸相について考えます。
また、『平家物語』が、その後の日本文化に与えた影響についても考察します。

授業計画

第1回	『平家物語』とは
第2回	琵琶法師とは—小泉八雲『耳なし芳一』から—
第3回	『平家物語』巻1の講読と講義
第4回	『平家物語』巻2の講読と講義
第5回	『平家物語』巻3の講読と講義
第6回	『平家物語』巻4の講読と講義
第7回	『平家物語』巻5の講読と講義
第8回	『平家物語』巻6の講読と講義
第9回	『平家物語』巻7の講読と講義
第10回	『平家物語』巻8の講読と講義
第11回	『平家物語』巻9の講読と講義
第12回	『平家物語』巻10の講読と講義
第13回	『平家物語』巻11の講読と講義
第14回	『平家物語』巻12の講読と講義
第15回	『平家物語』灌頂巻の講読と講義
第16回	『平家物語』の総まとめ（レポート提出）

到達目標

『平家物語』の講読を通して、日本文化の諸相を知り、理解することを目標とします。

履修上の注意

講義が中心になりますが、毎授業、一緒に考えてもらう課題を出します。その課題に積極的に取り組むことを求めます。

予習復習

毎時間、課題を出します。それが予習・復習になります。

評価方法

- 毎時間の課題の取り組み
- レポート

テキスト

プリントを用意します。